

琴浦町持続的発展計画変更案のパブリックコメント結果について

企画政策課

1 パブリックコメントの概要

- (1) 期間 令和4年7月15日(金)～8月1日(月)
- (2) 周知方法
行政放送、町ホームページおよび各庁舎で公開

2 パブリックコメントの結果(8/1時点)

- (1) 意見書提出の状況

郵便	ファクシミリ	メール	持参	計
0	2	1	4	7

- (2) 意見内容と対応方針

対応方針：①反映する(一部のみ反映するものも含む) ②既に盛り込み済み ③今後の検討課題 ④対応困難 ⑤その他(意見等)

番号	項目	応募意見の概要	応募意見に対する町の考え方	
1	6生活環境の整備	軟質プラスチック収集に力を入れるのは、好ましいことですが、(過剰包装など不必要な)プラスチックごみそのものを減らすように、国や企業に働きかけるぐらいの意気込みがあって欲しい。	プラスチックゴミ減量についての国や企業への働きかけは今後の検討課題とします。	③
2	〃	脱炭素社会を実現することは、環境の保全や創造の観点から極めて重要です。人口減をくい止めることに腐心している琴浦町に、(必要が起こったときには、)炭素はおろか、有害化学物質まで発生する、産業廃棄物焼却施設を、設置するようなことを許可しないよう、県に働きかけていただきたい。 そして、「変更案」にあるように、「地域内での再生可能エネルギーの利用の推進を図るとともに、風力、	本変更案には個別企業の産業廃棄物処理事業の内容は含まれておりません。 変更案にすでに盛り込んであるとおり、再生可能エネルギーの利用推進や新エネルギーの導入推進に力を入れていきます。	⑤ ②

		<p>太陽光、バイオマス、小水力発電等への新エネルギーの導入を推進するほうに力を注いでほしい。</p> <p>また、「焼却以外の処理施設」である最終処分場などは、まさか考えてはおられないと思いますが、町外はおろか、県外のごみまで町内に持ち込ませるようなことは、あってはならないと思っています。</p>		
3	〃	<p>4Rについて、賛成であるが、日本語もつけて表記した方が、理解されやすいと思う。</p>	4 R について、日本語表記の記述を追加します。	①
4	〃	<p>プラごみの減量は、本当に必要なことであり自分自身もごみの多く出る物はなるべく買わないように努力しているが、町民への啓発がもっと必要と思う。自治会をもっと有効に活用したらどうか。改善の余地がたくさんあると思う。</p>	<p>町民への啓発は一層取り組む必要があると認識しております。自治会の有効活用については今後の検討課題とします。</p>	③
5	〃	<p>「中部圏域には焼却以外の処理施設がないことも課題」とあるが、これは何を意味するのか。「最終処分場」を作るということなのか、あるいは、いわゆるプラの「溶融」施設を作ることなのか。持続的発展計画にわざわざ明記されたことが大変気になっている。その意図を知りたい。「最終処分場」も廃プラの「溶融」施設も共に反対である。</p>	<p>本変更案には個別企業の産業廃棄物処理事業の内容は含まれておりません。</p> <p>「中部圏域には焼却以外の処理施設がないことも課題」というのはあくまでも事実を記載しているだけであり特段の意図はありません。</p>	⑤
6	〃	<p>中部圏域にプラスチックの処理施設を作るような計画が暗にこめられているのではないかと思われるような記述の方である。</p> <p>このような計画には賛同できない。しかもわざわざ琴浦町計画に記す必要があるのか。とにかく廃プラの処理施設建設には反対である。</p>	<p>本変更案には個別企業の産業廃棄物処理事業の内容は含まれておりません。</p>	⑤
7		<p>現在人口減少と過疎化が進み、ごみの量が減り続け、県内西部には産業廃棄物焼却炉 2 号機が建設予定の中なぞ町内に処理施設が必要なんではないでしょうか。</p>	同上	⑤

		<p>また、町内では民家の近くで住民の9割が以上が反対している焼却炉より危険なプラスチック融解廃炉が計画されている（業者社長の発言より）</p> <p>この地域住民は長年の間、悪臭、騒音、粉塵等に苦しめられ、付近での大型疾病発生率も突出している。このような中でなぜこの問題提起がこの事業でされるのか理解に苦しむ。万が一プラスチック産廃炉で事故が発生した場合過疎地どころか廃村になってしまいます。"ちっちゃいくせに、なんでもある。わ、臭せい琴浦"にならないかと心配がたえない。</p> <p>この業者は地区と結んだ公害防止協定を守ろうとせず社長は住民に対し協定を"読んでません"と言い放ち、協定で規定された立入調査を拒否しようとした。住民に対し反社会的で同社員も呆れるほどです。このような業者の根拠のない提案を本事業にすり込んでくる一部行政関係者は善良な町民の敵であると言われても仕方がない。本事業一般的に行政は今まで一体何をしてきたのか、過疎問題に取り組んで何十年なんの成果も出せなかった行政はまず過去の失策を猛省すべきでは。</p>		
8	12 再生可能エネルギーの利用の促進	<p>(2)その対策ア環境に記載されている"木質バイオマスストーブの導入に対する支援を行い"とあるが対費用効果は?一企業の不採算事業になぜ血税をつぎ込むのか、完全に無駄ではないか。この支援に固執する理由はなんですか?</p> <p>二酸化炭素を必要とする多くの森林や田畑をかかえた本過疎地域に於いてこのような無意味な支援をなぜ一企業にするのか?今再生可能エネルギーはむしろ故郷の環境破壊と不安定なエネルギーによるブラ</p>	<p>本変更案には個別企業に対する支援の内容は含まれておりません。</p> <p>本計画案に記載されている内容は、「木質バイオマスストーブ（薪ストーブ、ペレットストーブ等）」を購入した「個人」に対する補助を指しております。</p> <p>また、木質バイオマスストーブ本体や、その燃料となる薪やペレットの取扱業者も複数あることから個別企業への支援にはあたらないと考えております。</p>	⑤

		<p>ックアウトや社会インフラの不安定化をもたらすのは常識。ソーラーパネルも有害物質の塊で将来に問題を残すことが明らかになっている。この過疎地でSDGsを高らかに謳うのではなく化石燃料とのベストミックスを目指すべきだ。</p>		
9	〃	<p>琴浦町は、ゴミの搬出量が多い。 ゴミの減量プラスチックの出し方等について町の方より住民に啓発してほしい。 焼却場施設以外は、中部圏内にはいない。(プラスチック溶融施設) 県外より産業廃棄物を進搬して処理されていますが、騒音、悪臭で環境に影響、安全管理を徹底してください。</p>	<p>本変更案には個別企業の産業廃棄物処理事業の内容は含まれておりません。 ゴミの減量、プラスチックの出し方等については啓発を続けていきます。</p>	⑤
10	〃	<p>過疎地域となったことで、たとえ一人で住む場所となっても心や命を不安にさせるような開発は止めてほしい(大前提であるべき) 子供や高齢者が安心して歩ける歩道をきちんと整備して(分庁舎前の道路)</p>	<p>本変更案には個別企業の産業廃棄物処理事業の内容は含まれておりません。 分庁舎前の道路については、「町道駅前八幡線道路改良工事」として変更案に既に盛り込み済みです。</p>	⑤ ②
11	7子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進	<p>全国的に少子化が進む中、本町でも出生数及び妊娠届出数の減少が目立っている。</p>	<p>貴重な御意見として頂戴します。</p>	⑤
12	〃	<p>医療費等については 国民健康保険で被保険者も減少傾向にありうる。</p>	<p>同上</p>	⑤